

□□もっとも□がれることが□□□□です。□□□□や□□を□□することや、その□□を□□することなく□がパ
ールハーバーを□□したのかを□□ることについて□□しているのではありません。もっと□□で□□な
□□に□□する□□を□□することについて□□しているのです。つまりそれは□□の□□□□についての□□で
す。

□□をさせてください。□□で□□が□□にしてきたことは、グローバル□□の□□と□□□□の□□□□の□□でし
た。□□の□□□□と□□の□□は、□□に□□な□□を□□きつけています。グローバル□□では□々□□□□が□□し
□□として□□に□□ち□□かわない□□り、その□□□□がありえないということです。□□の□□は□□にあまりに
も□□しています。そして□□や□□、そしてOPEC□□は、□□に□□する□□に□□に□□しています。

□□はこの□□□□の□□を、あまり□□ましく□□われないかもしれません。しかしその□□えは□□、□□、そし
て□□における、□□の□□□□な□□□□に□□しているだけにすぎません。□□の□□と□□の□□には、□□きな
□□いがあります。それは□□の□□が「□□では、□□が□□かるか、□□□□も□□からないか」と□□に□□げてい
ることです。

なぜでしょうか□

その□□はそれが□□の□□みであるということです。□□□□や□□□□にかかわらず、□□に□□するすべての
ものは、□□□□の□□□□に□□っています。

□□□□や□□□□においても、□□□□はそれを□□り□□いている□□□□に□□□□があるように□□きます。そして、その
□□わりにその□□□□が、その□□□□の□□□□を□□するのです。

□□の□では、□□□の□□と□□の□□は、□つであり□じものです。もしそうではなかったとするなら、あなたはこの□□を□むことさえもできないでしょう。なぜなら、□つの□はお□いに□う□□を□ようとするでしょう。そして、□は□□その□□の□を□□してしまうでしょう。さらには、あなたは□きてさえもいないでしょう。なぜなら、□□の□□が□□□□システムとして□かなくなるからです。□□それぞれの□□は、□□というその□□□□の□□□□□□□□□□のために□きます。そして、□□は□□□□に□□□□□□□□□□など□を□えて、□□を□□します。

また、□□も□つの□しい□□な□□のようなものです。そしてその□□の□には、□□□を□□している□があります。□えば□□□のようにです。ロシア・アラブという□□は□□とエネルギーを□□し、□□で□□なアジアという□□はそのエネルギーを□って□□を□□し、アメリカ・ヨーロッパという□□はその□□□を□□するのです。このようにして、すべての□□が□□しながら、お□いに□け□い、□□を□□しているのです。

□□の□□とは、お□いに□え□うことを□□する、□□□□の□□を□□することです。それは、まさに□□が□える『□□を□□するように、あなたの□□を□しなさい』ということです。しかしその□□の□□とは、□々を□□に□□させて□いなりにさせることではなく、□□□の□□を□えることのできる□き□を□えることなのです。

もし□□□が□□□□□の□□を□□ることができたなら、□□□は□□を□つことになります。そうすれば□□□はただ□に□ちを□けるようになるだけでなく、□とは□なる□く□しい□□をつくれるようになります。それは□と□□□□と□□についての□□なる□□に□づく□□です。それこそが□□の□□の□□です。□□を□□し、□□しながらその□□の□□に□□する□□□□□□をつくることです。